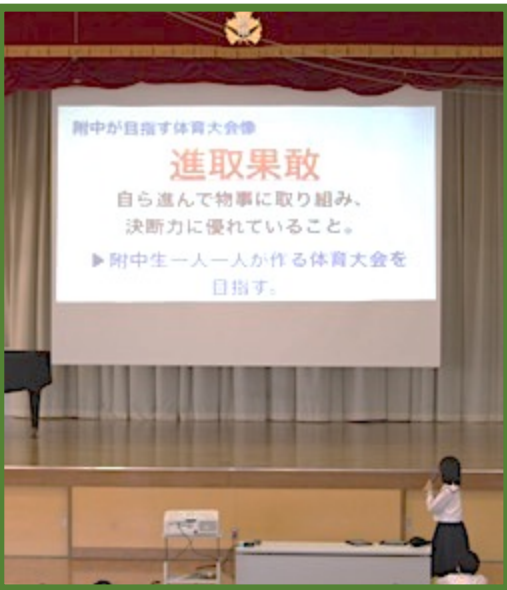
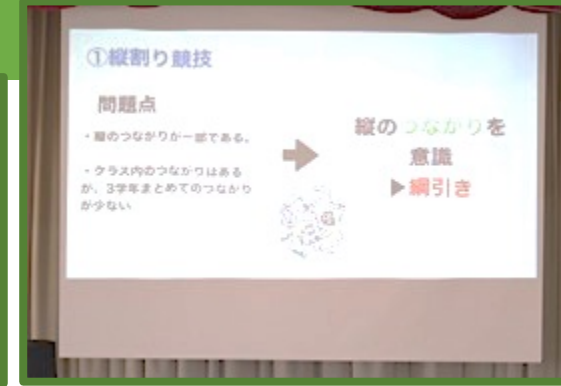
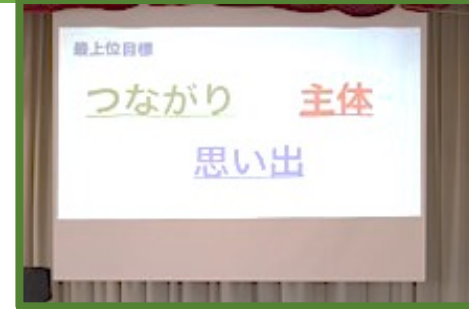


体育大会に向けてのテーマ発表

4月24日の生徒集会で、体育大会に向けてのテーマ発表が行われました。
生徒会執行部から、その後、体育健康課長が「附中が目指す体育大会像」、さらに各団リーダーが「団テーマ」を発表しました。



私は出張でこの集会に参加できませんでしたが、教頭から「生徒会執行部、体育健康課長や各団リーダーが、自分たちの思いをしっかりと語ってくれた」と報告を受けました。特に、体育健康課長の縦割り競技「綱引き」についての説明。最上位目標の「つながり、主体、思い出」を達成するために、今年度からスタートすると熱く説明してくれました。

実は、同日に開かれたPTA役員会で、富永教諭が「綱引き」導入の経緯について熱く説明してくれました。体育健康課長と富永教諭、生徒と教職員が同じ熱い思いを持って計画段階から共に体育大会を作り上げていく。これこそ、私が目指す学校像といえます。体育健康課長と富永教諭が共有する体育大会への思いを、富永教諭の言葉としてご紹介します。

以下、富永教諭筆 ~本年度の体育大会で例年と異なるポイントの1つに全校生徒による縦割り競技「綱引き」があります。これは教員が設定したわけでも、単に生徒がやりたいことを実現させたというものでもありません。生徒会執行部と2年後期時の総代(学級委員)が、「自分たちはどんな体育大会にしたいのか?」という最上位目標を考え、考えた末に出てきた目標が「つながり・主体・思い出」の3つです。この目標を実現するための手段として導き出した、1つの答えが「綱引き」なのです。勝ち負けの先にある「生徒の想いや願い」を感じていただけたら幸いです。~
今年の体育大会、「綱引き」から目が離せません!

三龍一虎のテーマ

本校では、1組「青龍」2組「赤龍」3組「白虎」4組「黄龍」の学年縦割4団、「三龍一虎」が、右のテーマで体育大会に向けて熱く競い合います。各団の頑張りに期待しています。

